



●開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時

●休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)

TEL 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

令和3年度 第2回

「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」申込案内

～「壬力UPボランティア活動支援事業」で皆様の活動を支援します～

令和3年度第2回「壬力UPボランティア活動支援事業」を実施いたします。皆様が実施する事業の支援をすることで、より効果的なまちづくりの推進につなげると共に、各団体の活動の活性化を目指します。詳しい応募要件は下記のとおりです。

【応募要件】「みぶりん」に登録している団体

ただし、登録していても下記要件に該当する団体等は応募できません。

- ①自治会や自治会内で組織された団体（育成会、自主防災会等）
- ②会則や規約を有しない団体
- ③町から既に補助金等の財政支援を受けている団体
- ④会員が5名以下の団体（個人登録の方は応募できません）
- ⑤既に2回同一事業に対して本補助金を交付されている団体
- ⑥事業の終了が令和4年3月中までに見込めない事業

詳しい資料は
みぶりに置いてあります。
また、みぶりのホームページから
提出書類をダウンロードして
お使いください。

【補助金額】限度額10万円（一団体・年額）

【該当事業】登録団体が町内において主体的に実施する事業で下記のいずれかに該当する事業

- ◇地域課題の発見及び解決を目的事業に取り組む事業
- ◇町が取り組む施策及び事業を協働により取り組むことで、さらに効果を高めることが期待できる事業
- ◇本町の魅力をPRするとともに、新たな魅力の発見及び発掘に関する事業

【募集期間】9月13日（月）～10月15日（金）

【問合せ先】◆生活環境課まちづくり推進係 ☎0282-81-1888

【令和2年度補助金交付団体】

安塚駅前広場イルミネーション実行委員会／音楽グループ「にっこり」／災害ボランティア「頑張り隊」



防災教室



復興支援



目次

- ②・「夏休みカフェ」で高校生と小学生が交流
（NPO 法人みぶまち地域活性化 21）
・サロン全体に夏のハーモニー響く
（オカリナ 芹澤様・白鳥様）
- ③・「じゃがいも掘ったよ！」
（磐裂根裂神社総代会・安塚一自治会・育成会）
・「壬生町の環境保全とプラごみゼロの会」設立総会
- ④・日常生活の困りごとに寄り添います！（つなぐ輪みぶ）

11

住み続けられる
まちづくりを

「夏休みカフェ」で高校生ボランティアと小学生が交流 特定非営利活動法人みぶまち地域活性化21

「みぶまちのこころのホットカフェ」を運営している特定非営利活動法人みぶまち地域活性化21(大橋良平理事長)は、7月22日から30日までの土日を除く7日間、法人の事務所で期間限定の「夏休みカフェ」を行いました。

例年、夏休みに入ると学校生活から離れて、自宅や図書館などで友だちと過ごす子どもたちが多くなりますが、最近はコロナ禍により外へ出かけることも難しくなり、自分の居場所を求める子どもたちも多いと聞いています。

「夏休みカフェ」には壬生高校生ボランティアも参加していただき、夏休みの宿題ドリルを解いたり、好みの柄の布をミシンで縫ってバッグを製作したりしました。また、高校生が企画した「ストローと厚紙を使って飛行機飛ばし」や「スライム作り」「折り紙」「うちわ作り」なども行い、子どもたちは有意義な時間を過ごしました。(みぶりん記)



3

すべての人に
健康と福祉を

サロン全体に夏のハーモニーが響く

オカリナ 芹澤様・白鳥様 六美町北部自治会「むつみの郷」

7月28日、六美町北部自治会「むつみの郷」(佐藤久仁子代表)にて、健康講話とオカリナ演奏が参加者20名で開催されました。

最初に、「壬生町健康づくり宣言」の推進を担当される五十嵐トヨ子様から、フレイル予防の講話と、口腔体操等がありました。

その後、オカリナ演奏があり、芹澤基信様、白鳥洋子様のお奏でる音色にサロン全体が透き通るような優しさに包まれ、心が癒されました。

「渚のバルコニー」「明日があるさ」「栄光の架橋」などポップな歌謡曲を中心に構成され、アンコールには足利市の街並みを歌った曲「渡良瀬橋」が演奏され参加者全員が盛大な拍手を送っていました。(みぶりん記)



「じゃがいも掘ったよ！」

磐裂根裂神社総代会
安塚一自治会・育成会



7月17日、^{いわさくねさく}磐裂根裂神社総代会（薮田宏代表）は、神社の畑にて安塚一自治会・育成会の皆さん約40名と、じゃがいも掘りをしました。この事業は、「自分たちでじゃがいもの植え付け、自分の手でじゃがいもを掘り出し、土と親しんでもらう」ことを目的に行われたものです。春のじゃがいも植え付けに参加した子どもたちは、じゃがいもが大きく育ったことに、驚きと嬉しさで大はしゃぎでした。

参加した育成会の子どもたちからいただいた感想をご紹介します。

（中村 晃平さん 安小6年）

育成会と自治会の合同でじゃがいもほりをしました。

昨年に続き、今年も妹と参加しました。自治会のみなさんが、じゃがいものある場所をくわやスコップでほってくれたので、とてもわかりやすかったです。ぼくは、自分の手で畑をほってじゃがいもを採ったりしました。大きいのが小さいの、細長いのといろいろな形のじゃがいもがたくさん採れて楽しかったです。

じゃがいもの種類はキタアカリとメークイン。いっぱいじゃがいもをお土産に持ち帰りました。夕食のポテトサラダはおいしかったです。

（福森 明希さん 安小4年）

わたしは、7月17日にじゃがいもほりをしました。きずがついていないかたしかめながら、大きくてりっぱなじゃがいもを、たくさんとることができました。

じゃがいもを、ふかして食べると、ほくほくして、あまくておいしかったです。

暑くて大変だったけど、がんばってよかったなと思いました。



持続可能な自然環境を目指すために

「壬生町の環境保全とプラごみゼロの会」 設立総会

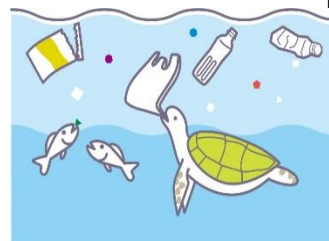
8月24日、「壬生町の環境保全とプラごみゼロの会」設立総会が新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、書面決議で行われました。会員にはみぶりんの「環境保全・子供の自然体験分野」などに登録する3団体や個人申込者 18 人がいます。

同会は、令和元年8月27日に栃木県と県内全市町が共同で「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」を行ったことに賛同し、「地域のプラごみゼロを目指し壬生町の自然環境の保全に寄与すること」を目的に設立されたもので、行政や自治会の清掃活動に積極的に参加したり、啓発活動などを行ってまいります。

設立総会では、規約や事業計画、役員の選出などが原案通り可決し、会長に荻原二三雄氏が選任されました。

なお、活動に賛同される企業や団体・個人の方を随時募集しています。

詳細をお知りになりたい方はみぶりんまでお問い合わせください。



もりさとかわうみ



日常生活の困りごとに寄り添います！ つなぐ輪みぶ

『つなぐ輪みぶ』は、日常生活において「困った」「ちょっと助けてほしい」という人(利用者)と、「助けてあげたい」「誰かの役に立ちたい」と思う人(応援者)をつなぐ有償ボランティアの事業です。食事や掃除、ゴミ出し、通院の付き添い、庭の草むしりなど、日常生活のちょっとした困りごとに対応します。

お困りごとがある場合には、下記のお問い合わせ先まで、ご連絡ください。

また、『つなぐ輪みぶ』ではお手伝いをしていただける応援者を募集しております。資格の有無は問いません。自分の得意なこと、好きなことを人助けに活かしてみませんか？

お問い合わせ▶ 壬生南地区地域包括支援センター TEL82-2119

壬生北地区地域包括支援センター TEL86-3579



コーディネーター(左)と
利用者と応援者

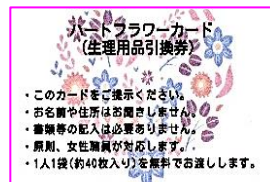
必要な方に生理用品
をお配りしています



問合せ：壬生町社会福祉協議会
TEL 82-7899

みぶりんでも配布しています

- ❖ **配布場所** みぶりん 壬生町保健福祉センター
壬生町健康福祉課 稲葉出張所 南犬飼出張所 児童館
子育て支援センターつばめ ドリームキッズ
※「みぶりん」は土日に対応いたします。
- ❖ **配布方法**
配布場所に置いてある引換券を提示してください。※右記参照。
※個人情報は一切お聞きしません。
※原則、女性職員が対応いたします。



★壬生町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。みぶりに登録されている団体・個人の実践活動に対応したSDGsのピクトグラム(絵文字)を表示しています。

みぶりんをご利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

◇日頃の健康管理(検温の実施)◇手洗いの徹底や手指消毒◇マスクの着用

※R4/3/31まで(予定)、会議室等(みぶりんミーティングルーム含む)及びPCの貸出を停止しています。



ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、団体・個人の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 東京オリンピックでは、様々な競技種目で日本選手の活躍を目にすることができました。その裏で、選手それぞれ下積みの苦労や陰の努力が報道されていました。だからこそ見ている人に勇気と感動を与えるのでしょう。

「壬生町の環境保全とプラごみゼロの会」が発足しました。地球温暖化問題や海洋プラスチックごみ問題が世界を震撼させています。この問題に果敢に取り組もうとしている同会の活動に注目したいと思います。持続可能な社会を目指すうえでも自然環境を守ることは一番尊いもので、壬生町も次世代に永遠につないで参りましょう！